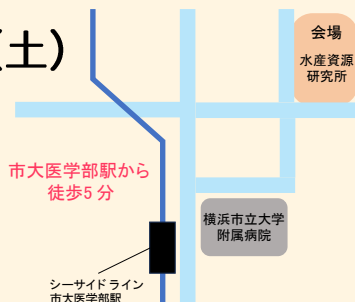


日本DNA多型学会第33回学術集会・公開シンポジウム

エピジェネティッククロックを活用した 野生動物の遺伝資源保全

2024年11月30日（土）
9:30～12:00

水産資源研究所横浜庁舎
3階 第2会議室
(オンライン公開あり)



■ 趣旨説明 村山 美穂 (京都大学)

○中村 汐里 (北海道大学)

「クマの年齢推定－保護管理の鍵となるか」

○新井 花奈 (京都大学)

「DNAメチル化はゾウの健康寿命の指標になるか？」

○八木 原風 (三重大学)

「うんちとDNAメチル化がもたらす、
研究者にもイルカにもやさしい年齢推定」

○柳本 卓 (水産資源研究所)

「甲殻類などへのエピジェネティック
クロックの応用」

■ 総合討論

■ 総括、閉会挨拶 柳本 卓 (水産資源研究所)

参加申込

- ・ QRコードからお申し込みください
- ・ 参加費無料



企画

- ・ 村山 美穂、柳本 卓
- ・ お問い合わせ：yanagimoto_takashi00@fra.go.jp

